

## 近畿地域における稲作の現状



平成25年12月

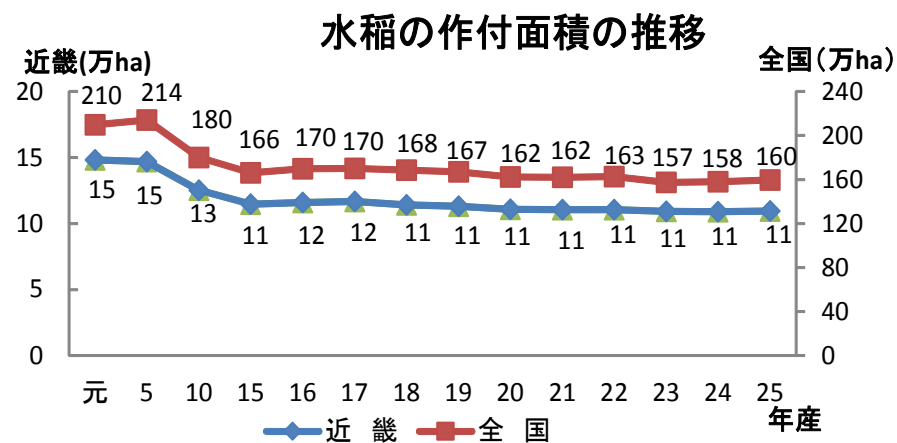
近畿農政局 生産部 生産振興課

## 近畿地域における稲作の現状

### (1) 作付面積及び収穫量

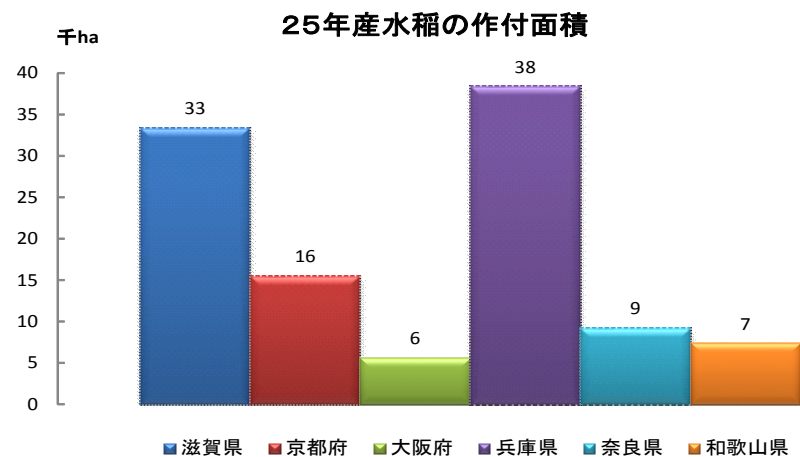
#### ① 作付面積

作付面積は、平成5年産以降は減少傾向で推移しており、平成25年産近畿の作付面積は10万9,400ha（対前年比100.3%）で、全国に占める割合は6.9%となっている。



資料：農林水産省大臣官房統計部「作物統計」

府県別では、兵庫県が3万8,400ha、滋賀県が3万3,400haで、両県で近畿地域の作付面積65.6%を占めている。



資料：農林水産省大臣官房統計部「平成25年産水陸稲の収穫量」

## ② 収穫量

収穫量は、作付面積の減少に伴い減少傾向にあるものの、平成25年産近畿の収穫量は、前年産に比べ5,800t(101.0%)増加し、56万7,200tで、全国に占める割合は、6.6%となっている。

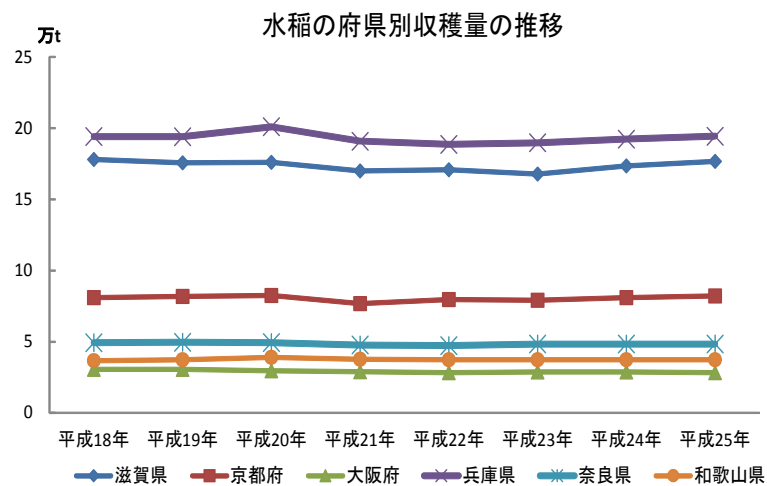
水稲収穫量の推移

単位:t%

	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	対全国比等
全 国	8,546,000	8,705,000	8,815,000	8,466,000	8,478,000	8,397,000	8,519,000	8,603,000	100.0
近 畿	569,600	569,100	577,500	551,800	552,000	551,200	561,400	567,200	6.6
滋 賀 県	178,000	175,600	176,000	170,000	170,800	167,800	173,500	176,700	31.2
京 都 府	81,000	81,800	82,500	76,800	79,600	79,200	81,000	82,200	14.5
大 阪 府	30,600	30,700	29,700	28,900	28,300	28,800	28,800	28,300	5.0
兵 庫 県	194,100	194,000	200,900	190,800	188,600	189,700	192,300	194,300	34.3
奈 良 県	49,300	49,600	49,400	47,700	47,300	48,400	48,400	48,400	8.5
和 歌 山 県	36,600	37,400	39,000	37,600	37,400	37,300	37,400	37,300	6.6

資料：農林水産省大臣官房統計部「作物統計」

注：対全国比等の府県別は、近畿に占める割合。



資料：農林水産省大臣官房統計部「作物統計」

## (2) 単位面積当たり収量

### ① 単収

平成25年産の10アール当たり収量は、518kg（対前年比100.6%）で、前年産並となった。

### ② 作柄

7月上・中旬が高温・多照に経過したことから草丈は「やや長い」ないし「平年並み」、茎数は「多い」から「平年並み」となった。

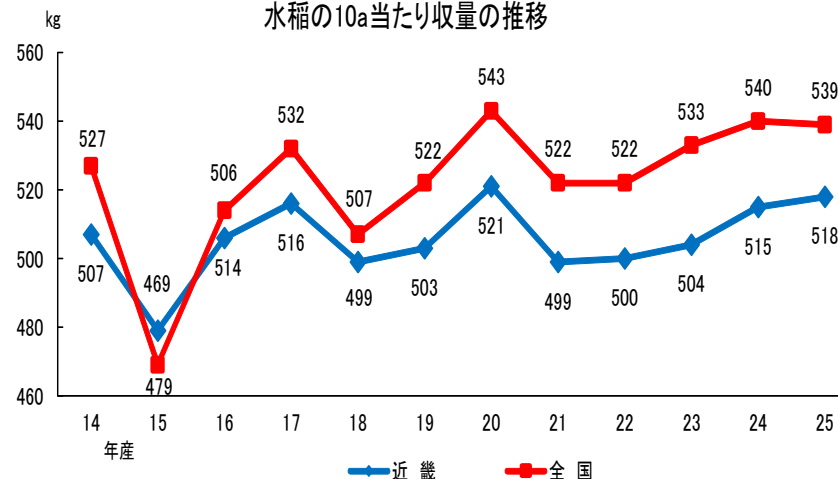
穂数は、7月以降おおむね高温・多照に経過したことから、「多い」から「平年並み」となった。

1穂当たりのもみ数は、穂数が「多い」となった奈良県が「やや少ない」となったが、そのほかの府県は幼穂形成期の天候に恵まれたことから「やや多い」から「平年並み」となった。このため、全もみ数は、全府県で「やや多い」となった。

登熟は、台風第18号による風水害等の影響がみられたものの、出穂期以降おおむね天候に恵まれた滋賀県、京都府、奈良県では「平年並み」、一方、登熟期の高温やウンカ等による被害がみられた大阪府、兵庫県、和歌山県は「やや不良」となった。

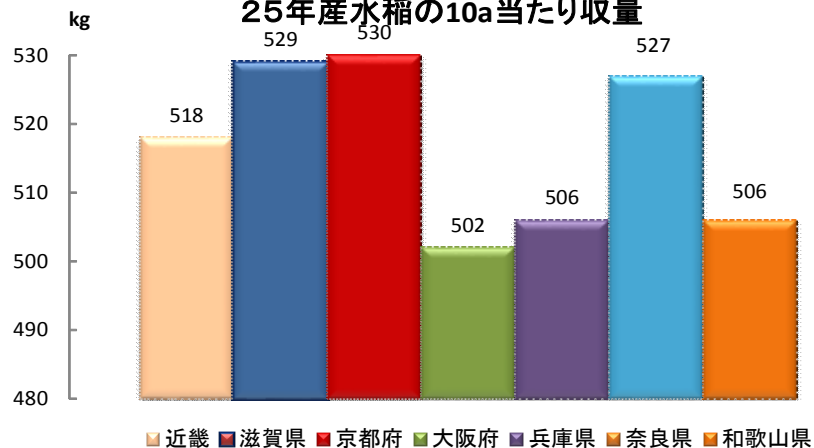
以上のことから近畿の作況指数は「102」となった。

水稻の10a当たり収量の推移



資料：農林水産省大臣官房統計部「作物統計」

25年産水稻の10a当たり収量



資料：農林水産省大臣官房統計部「作物統計」

### (3) 品種別状況

平成24年産の府県別主要品種（1位）の検査状況をみると、コシヒカリが、滋賀県（38.4%）、京都府（61.3%）、兵庫県（31.3%）で、ヒノヒカリが、大阪府（61.7%）、奈良県（76.4%）で、キヌヒカリが和歌山県（41.5%）となっている。

また、兵庫県は、「山田錦」等の酒造好適米の生産が多く、酒造好適米の全国割合は28.1%となっている。

24年産水稻の府県別・主要品種の検査数量割合

(単位：%)

	1位		2位		3位	
	品種名	シェア	品種名	シェア	品種名	シェア
滋賀県	コシヒカリ	38.4	キヌヒカリ	22.2	日本晴	12.3
京都府	コシヒカリ	61.3	キヌヒカリ	18.4	ヒノヒカリ	9.4
大阪府	ヒノヒカリ	61.7	キヌヒカリ	26.5	きぬむすめ	5.7
兵庫県	コシヒカリ	31.3	山田錦	18.9	キヌヒカリ	15.7
奈良県	ヒノヒカリ	76.4	コシヒカリ	6.7	ひとめぼれ	6.5
和歌山県	キヌヒカリ	41.5	イクヒカリ	18.7	ヒノヒカリ	15.6
近畿	コシヒカリ	35.7	キヌヒカリ	19.1	ヒノヒカリ	11.0

資料：農林水産省生産局穀物課調べ

### (4) 米の農業粗生産額

平成24年の農業産出額に占める米の割合をみると、和歌山県を除き米が第1位となっており、なかでも滋賀県は63.9%と他府県と比べ高い割合となっている。

各府県の農業産出額の上位5品目とその割合（24年産）

(単位：%)

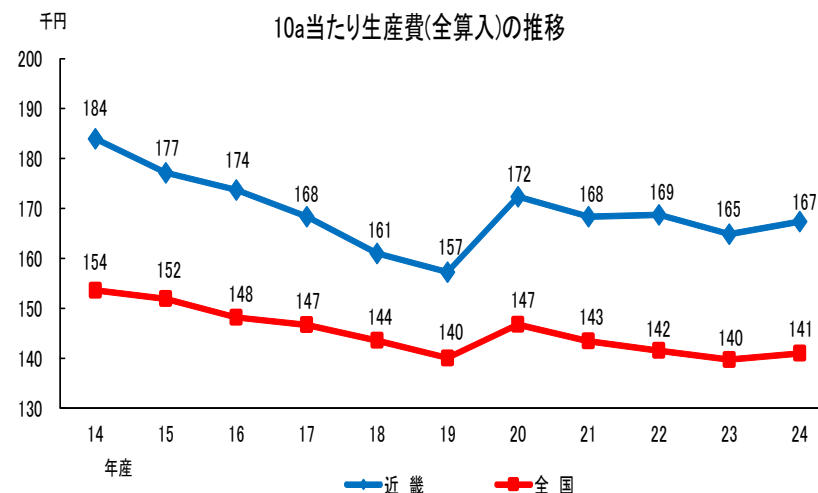
	1位		2位		3位		4位		5位	
	品種名	シェア	品種名	シェア	品種名	シェア	品種名	シェア	品種名	シェア
滋賀県	米	63.9	肉用牛	7.8	生乳	3.8	鶏卵	1.5	大豆	1.5
京都府	米	28.7	鶏卵	7.5	茶(生葉)	6.7	荒茶	4.9	生乳	4.9
大阪府	米	25.0	ぶどう	9.6	ねぎ	7.3	なす	4.7	しゅんぎく	4.7
兵庫県	米	32.0	鶏卵	9.3	たまねぎ	7.7	肉用牛	6.6	生乳	6.6
奈良県	米	28.8	かき	11.7	生乳	6.4	いちご	3.89	ほうれんそう	3.9
和歌山県	みかん	23.4	うめ	15.6	米	9.0	かき	4.11	もも	4.1

資料：大臣官房 統計部「平成24年農業産出額」

## (5) 生産費

近畿の10アール当たり生産費は減少傾向にあったが、平成20年産は原油価格の上昇に伴い光熱動力費が増加したこと等により、17万2,310円（対前年比109.6%）となった。

平成24年産は、16万7,359円（対前年比101.5%）となり、全国14万957円に比べ118.7%と高くなっている。特に、農機具費の占める割合が全国に比べて高くなっている。



資料：農林水産省大臣官房統計部「平成24年産米生産費」

## 〇10アール当たり生産費（24年産）

単位：円、%

		物財費		労働費		生産費（副産物価格を除く）	全算入生産費
			うち農機具費		うち家族		
10a当たり生産費	近畿	105,675	41,416	45,374	42,033	147,993	167,359
	全国	85,445	27,676	36,276	34,151	118,846	140,957
全国対比	近畿	124	150	125	123	125	119

資料：農林水産省大臣官房統計部「平成24年産米生産費」

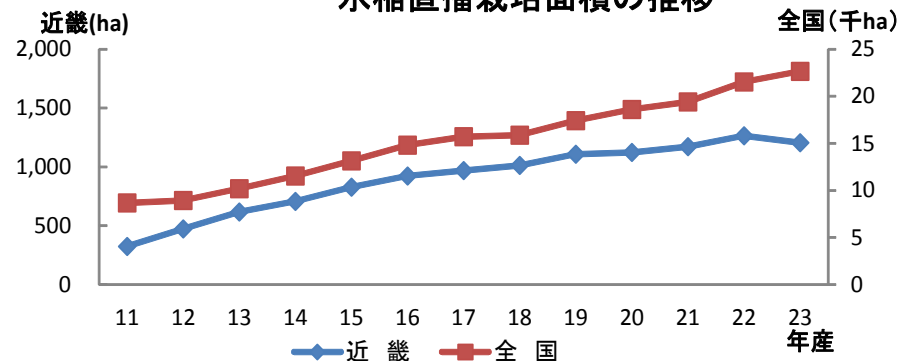
## (6) 直播栽培

直播栽培は、育苗の省力化や播種期の分散を通じて経営規模の拡大など、生産性の向上に寄与することから、近畿地域においても地域の立地条件に即した直播技術が確立され、近畿の水稻直播栽培面積は、近年増加傾向にあるが、23年産は、1,204haで前年産に比べ61ha(対前年比95.2%)減少となった。

府県別割合は、滋賀県50.0%、兵庫県35.2%、京都府12.1%の順となっている。

また、近畿の播種様式別では湛水直播が9割以上を占めている。

### 水稻直播栽培面積の推移



資料：農林水産省生産局穀物課調べ

### 水稻直播栽培の推移

単位:ha

	平成元年	平成10年	平成15年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	割合(%)
全国	8,680	7,972	13,139	18,603	19,387	21,517	22,642	-
近畿	184	271	829	1,124	1,171	1,265	1,204	100.0
滋賀県	40	121	520	576	627	643	602	50.0
京都府	39	21	104	135	124	146	146	12.1
大阪府	17	9	2	1	0	0	0	0.0
兵庫県	64	103	162	374	374	443	424	35.2
奈良県	17	15	15	38	40	24	24	2.0
和歌山県	7	2	26	0	6	8	8	0.6

資料：農林水産省生産局穀物課調べ

### 乾田・湛水直播別水稻栽培面積(平成23年産速報値)

(単位:ha)

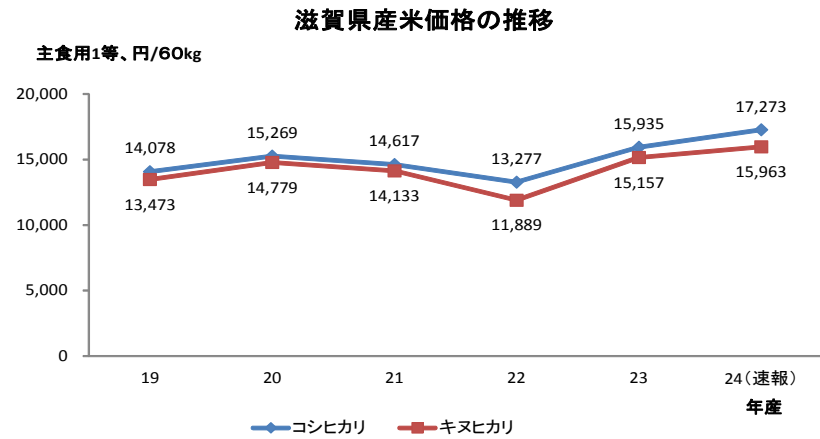
	水稻作付面積(23年産)①	乾田直播	湛水直播					合計②	普及率(%)②/①		
			散播	条播	点播	散播					
						無人ヘリ	乗用播種機			背負動散機他	
近畿	109,300	87.8	1,116.2	38.8	5.0	5.8	28.0	893.9	183.5	1,204.0	1.1
滋賀県	32,700	35.3	567.1	5.3	2.7	1.8	0.8	506.6	55.2	602.4	1.8
京都府	15,600	0.0	146.1	6.6	2.0	4.0	0.6	79.9	59.6	146.1	0.9
大阪府	5,740	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
兵庫県	38,400	34.1	390.3	14.5	0.3	0.0	14.2	307.4	68.3	424.3	1.1
奈良県	9,330	11.0	12.7	12.4	0.0	0.0	12.4	0.0	0.3	23.7	0.3
和歌山県	7,590	7.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.5	0.1

注1：各栽培面積は飼料用米、WCS用、子実前刈取用稲に係る面積を含む。

注2：四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

(7) 価格

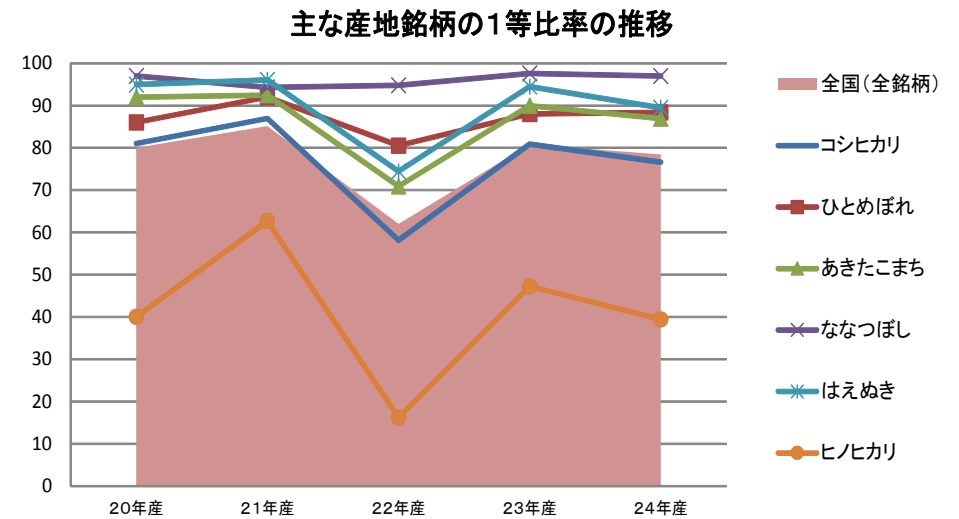
平成24年産の滋賀県産米の相対取引価格は、コシヒカリ  
1万7,273円/60kg(対前年比108.4%)、キヌヒカリ1万5,963円  
/60kg(対前年比105.3%)となっている。



資料：農林水産省生産局穀物課「米の相対取引価格」

注：価格には、運賃、包装代、消費税相当額が含まれている。

《参考》



資料：農林水産省生産局穀物課調べ